

「子ども・若者育成支援」活動を行う

＝子ども・若者育成支援推進法・二十二年四月施行＝

少年の非行防止及び

犯罪被害防止街頭キャンペーン

十一月十二日、JR大

曲駅正面広場にて、青少年育成大仙市民会議、大仙地区少年保護育成委員会、大仙地区保護司会、薬物乱用防止指導員、市内高校生徒（大曲高校・大曲農業高校・大曲工業高校・秋田修英高校）50名が、大仙警察署員・大仙保健所員とともに一同に集い、駅の乗降者に対して「少年の非行防止及び犯罪被害防止街頭キャンペーン」を実施しました。参加者はそれぞれに「お

はようございます」と声かけをし、覚醒剤・出会系サイトの危険性や自転車盗難の注意呼びかけのチラシを配布し、啓発活動を行いました。



▷各高校へ大仙警察署長からのメッセージ伝達



▷キャンペーン活動

地域会議の紹介

平成二十二年度の活動紹介(主催・共催事業)

自然環境の大切さを学ぶ！ — 親子環境学習 —

七月二十九日、姫神公園にて第三回親子環境学習を市環境課と連携で行ないました。日頃から整備が行き届いている公園は、野草、昆虫が豊富で、環境学習には最高の場所です。

最初に大仙自然保護の会・伊藤辰雄さん、自然保護専門家・田中政行さん、くわがた研究者・高橋靖彦さん、蝶類研究者・有明謙さんから虫に関する知識、お話を熱心に聴き勉強しました。その後、野外でとんぼ、蝶々などの採集を楽しみました。夏休み自由研究の成果を夢見ながら、



自然とのふれあいで
心ゆたかに

神岡地域会議



地域との交流の場を
目指して

癒しの「平・中カフェ」完成

平和中学校の毛利校長先生から「校内には憩いの場が少ないので、浄化処理の場所を利用して生徒達で創ろうとしたが、思いのほか、出費がかさみ、諦めかけている。」という話を聞き、我が神岡地域会議の予算から補助金を出し、神岡総合支所のみなさんからも協力をいただき、写真の様な見事な「平・中カフェ」が完成しました。
生徒達は「アイディアしたいで様々な使い方が出来る。地域の皆さんとの交流の場として末永く、この平・中カフェを利用して行きたい。」と笑顔で話してくれました。

列車補導の実施

毎年恒例となっている列車補導を、刈和野駅〜大曲駅間で、刈和野交番や少年保護育成委員の協力を得て実施しました。

当日は、駅ホームや列車内で中高生を対象に喫煙防止のチラシを配るとともに、乗車マナーの向上を呼びかけました。チラシを受け取った高校生らは「他の人に迷惑はかけません。」と話していました。

西仙北地域会議



列車内でチラシ配布

中仙地域会議



安全・安心
街頭指導

中仙地域会議について

四季折々に変望する奥羽の山脈を眺め、ドンパン節の里として知られる中仙地域に於いて青少年の健全育成を願い、関係団体と連携をとり、その母体として青少年健全育成中仙町民会議が発足し、大仙市の誕生と共に市民会議中仙地域会議と変更、現在に至っています。児童生徒の安全確保のため交通安全を願い、街頭指導、登下校の見守り隊、それ以外にも地域住民が声を掛け合い見守っているところがあります。当地域では極端に少子化が進み、また、国内では就職難で大学卒でさえ内定になる方も少ないと耳にします。
少しでも、希望の持てる社会を目指し、成長を続ける子供たちのために青少年関係団体と密に連絡をとって安心安全な地域にしたいと思っています。

協和地域会議について

協和地域会議では、本年度より会費の集め方を大きく改定しました。以前より「現在の集め方ではやりにくい」との意見があり、今回その簡略化を図ったものです。

また、同じく本年度より各種行事・活動への出資強化を行っている。件数はまだ少ないが、より地域と密着した地域会議になるよう推進して行きたい。

協和地域会議



有害図書自動販売機
一斉点検

南外地域会議



防犯協会との
共同事業会議

啓発活動

南外地域会議では、今年度の活動で防犯協会との共同事業として、犬の予防注射の際に飼い主に蛍光塗料入りのリードを配布しています。これは夜間の散歩時間でも、安全に交通事故などから守られるようにとの願いを込めています。

また、小学校の冬休み前には親子でのケーキ作りなどを、親子のふれあいの一助にと計画しました。

ありがとう、ばっちゃん

私は、小さい頃から祖母に育てもらったと言っているほど、いつも祖母と一緒にいました。ご飯を食べるときも、お風呂に入るときも、寝るときもいつも一緒でした。(中略)

そんな私の大好きな祖母は、一年前に病気で倒れてしまいました。今も寝たきりで、話すこともうまくできません。(中略) 私は祖母にしてあげられることがたくさんあると思います。(省略)

小松晴香

仙北中の卒業式前日に渡した「ありがとう」の作文の一つです。周りの人たちに感謝の言葉を書いたものです。

仙北地域会議



卒業式前日
「作文集の贈呈」

太田地域会議



心を一つにしての熱演

思い出に残る音楽劇

十一月十四日中仙市民会館ドナルドにおいて、太田北小の全校音楽劇「スイミー2 太田北小バージョン」が公演されました。同校の音楽劇は四年目であるが、これまでは自分達だけの音楽劇であったが、今回は「仲間」をテーマにバージョンアップされ、会場の観客をも巻き込んだ盛大な音楽劇でした。六十人弱の全児童が心を一つにしての音楽劇に、会場からは惜しみない拍手がいつまでも続いています。

あきた家族ふれあいサンサンデー



△親子連れにチラシ配布

11月21日、県の呼びかけに呼応し、青少年育成大仙市民会議会員、大仙市少年相談センター相談員40名が大曲イオン、中仙ジャスコ、刈和野マックスバリュの3箇所で「あきたふれあいサンサンデー」普及キャンペーン活動を実施しました。

これは、社会体験や様々な活動を通して、家族でふれあえる機会を増やし、子供たちの健やかな育成を、との目的で、毎月第3日曜日を「あきた家族ふれあいサンサンデー」としている運動です。

当日は、快晴の中、親子連れの方々が多く見られ、趣旨を説明しながらチラシ、ボールペン、ティッシュを渡すと笑顔でうなずきながら建物の中へ入っていかれました。

先進地・県外研修行 う 二青森県弘前市にて二

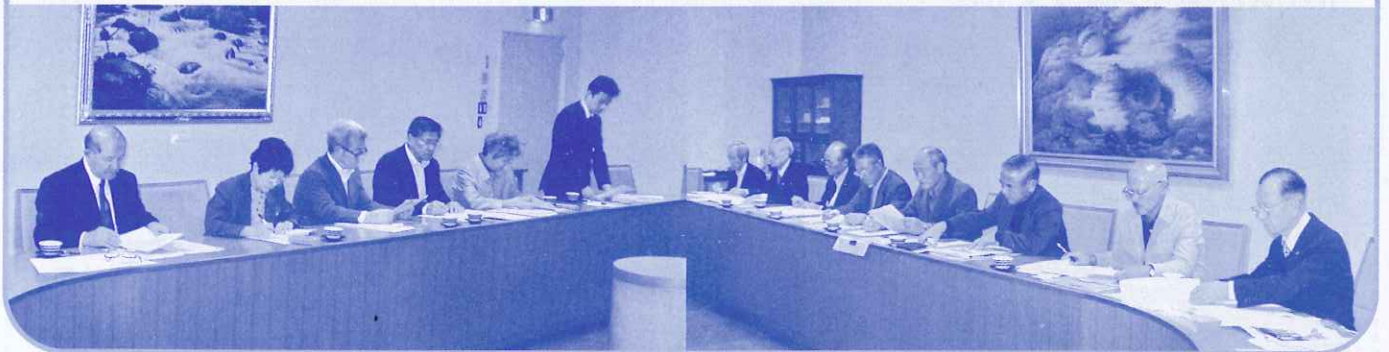
青少年育成大仙市民会議と大曲地域会議の一行8名は、10月19日弘前市子どもを守る環境浄化市民会議5名と弘前市役所においてお互いの事業内容について、情報交換を行いました。

弘前市では、テレクラ、ツーショットダイヤル違法ビラー斉撤去活動や「命を大切に作る心を育む県民運動」の実践などの発表がありまし

た。

組織上について、市内各青少年健全育成に関わる団体に加えNTT、東北電力など民間団体も加わり25団体の構成で地域の横の連携を図っている点が注目されました。

今後の活動に大変に参考になった研修会でした。



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今回は、市民会議と地域会議の活動状況の一部を写真とともに紹介いたしました。

市民会議では、「大人が変われば子どもも変わる」をスローガンとして各種事業を展開しております。

これからの大仙市を担う子供達が、健やかにそして明るく、元気に育ってくれるよう市民会議は知恵を絞って活動を続けてまいりたいと考えております。なにとぞ皆様のご協力よろしくお願いたします。

(編集委員 太田地域会議会長 鈴木一男)

受賞されました

青少年育成秋田県民会議表彰受賞

(青少年育成功労者)

藤原初太郎 氏 (大曲地域会議監事)

青少年育成大仙市民会議功労表彰

(個人表彰)

進藤 俊夫 氏 (大曲地域会議常任委員)

佐藤 庄司 氏 (元南外地域会議会長)

竹村 文雄 氏 (仙北地域会議副会長)

(団体表彰)

大曲地区更生保護女性の会